



Marvelous Entertainment Inc.

(財)財務会計基準機構会員

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月14日

上場会社名 株式会社 マーベラスエンターテインメント
 コード番号 7844 URL <http://www.mmv.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

(氏名) 中山 晴喜
 (氏名) 青木 利則

TEL 03-5793-9170

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,640	—	△285	—	△249	—	△186	—
20年3月期第1四半期	2,859	61.0	△202	—	△200	—	592	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△2,209.92	—
20年3月期第1四半期	7,015.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	7,449	2,465	30.9	27,253.55
20年3月期	7,813	2,812	33.4	30,897.96

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 2,302百万円 20年3月期 2,610百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	0.00	—	750.00	750.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	625.00	625.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,500	△10.3	△500	—	△530	—	△525	—	△6,214.49
通期	12,500	0.9	260	△26.3	200	△38.8	60	△92.4	710.23

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有
- 詳細は、3ページ・定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期 84,480株	20年3月期 84,480株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期 一株	20年3月期 一株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期 84,480株	20年3月期第1四半期 84,480株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しています。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成20年4月1日～平成20年6月30日)における当社グループ連結業績は、売上高1,640百万円(前年同期比42.6%減)、営業損失285百万円(前年同期は営業損失202百万円)、経常損失249百万円(前年同期は経常損失200百万円)、第1四半期純損失186百万円(前年同期は純利益592百万円)となりました。

売上高におきましては、前期にアミューズメント事業から撤退したことや、デジタルコンテンツ事業において前年同期に計上された「牧場物語」シリーズのような大型タイトルが無かったこと、舞台公演事業において同じく前年同期に計上された「ミュージカル『テニスの王子様』Dream Live」が今期は第2四半期の計上となること等により、前年同期を下回りました。

利益におきましては、デジタルコンテンツ事業において、プラットフォーム戦略の見直しにより赤字タイトルが減少し改善したものの、内部統制費用等の本社費が大幅に増加したこと等により、グループ全体の利益は前年同期を下回りました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

①音楽映像事業

音楽映像事業におきましては、アニメーションを中心とした優良コンテンツの音楽・映像商品(パッケージソフト)化とコンテンツの企画立案から二次利用までを行うマスターライセンス(映像著作権)保有作品の製作を行っております。

当第1四半期におきましては、音楽事業において「Yes!プリキュア5」、「遊☆戯☆王 デュエルモンスターズGX」等の企画音楽が好調に推移した他、専属アーティスト中河内雅貴、vistlipの楽曲等を中心に商品を編成いたしました。

映像事業におきましては、新たに「スマレ16歳!!」、「S・A～スペシャル・エー～」のテレビ放送を開始した他、前期より引き続き、「GUNSLINGER GIRL-IL TEATRINO-」、「家庭教師ヒットマンREBORN!」、「Yes!プリキュア5」、「ミュージカル『テニスの王子様』DVD」等の映像商品化を行いました。

この結果、当第1四半期における音楽映像事業の業績は、連結売上高822百万円(前年同期比5.1%増)、連結営業利益29百万円(前年同期比37.9%減)となりました。

②デジタルコンテンツ事業

デジタルコンテンツ事業におきましては、据え置き型及び携帯型ゲーム機を中心としたデジタルエンターテインメントコンテンツの企画・開発・発売を行っております。

当第1四半期におきましては、定番シリーズの新作「ルミナスアーク2 ウィル(ニンテンドーDS)」、「VALHALLA KNIGHTS 2(PSP)」を発売し好調に推移した他、「花宵ロマネスク 愛と哀しみーそれは君のためのアリア(PS2)」、「魔人探偵脳噛ネウロ ネウロと弥子的美食三昧 推理つき グルメ&ミステリー(ニンテンドーDS)」等を発売いたしました。また、英国子会社Rising Star Games Limitedにおいて「Ecolis - Save the Forest」を発売した他、前期に発売いたしました「NO MORE HEROES」のリピート受注が堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期におけるデジタルコンテンツ事業の業績は、連結売上高804百万円(前年同期比44.1%減)、連結営業損失112百万円(前年同期連結営業損失203百万円)となりました。

③舞台公演事業

舞台公演事業におきましては、漫画やアニメ、ゲームの人気作品を原作にした興行ビジネスを展開しております。

当第1四半期におきましては、前期に公演いたしました「リンゴの木の下で ～昭和21年のジャズ」を計上いたしました。

この結果、当第1四半期における舞台公演事業の業績は、連結売上高14百万円(前年同期比91.3%減)、連結営業損失4百万円(前年同期連結営業利益41百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ363百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の増加271百万円、デジタルコンテンツの増加337百万円、受取手形及び売掛金の減少1,293百万円、投資その他の資産の増加246百万円等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ16百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少671百万円、未払金の減少200百万円、未払印税の減少214百万円、短期借入金の増加921百万円等によるものです。

純資産は、利益剰余金等が減少したことにより、前連結会計年度に比べ346百万円減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年5月23日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 連結の範囲の変更

従来、連結子会社であった株式会社ランタイムは、当第1四半期連結会計期間において吸収合併したため、消滅しております。

2. 会計方針の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

「四半期連結財務諸表作成に係る会計基準(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しています。

②リース取引に関する会計基準等の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理を引き続き採用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

③棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,606,403	1,334,636
受取手形及び売掛金	886,338	2,179,709
製品	124,287	126,491
仕掛品	351,354	282,002
映像コンテンツ	182,191	312,308
デジタルコンテンツ	2,723,117	2,385,924
原材料及び貯蔵品	30,003	27,976
その他	769,245	648,302
貸倒引当金	△56,646	△74,742
流動資産合計	6,616,296	7,222,609
固定資産		
有形固定資産	207,524	198,687
無形固定資産		
のれん	88,384	96,419
その他	93,139	97,109
無形固定資産合計	181,523	193,528
投資その他の資産	444,610	198,528
固定資産合計	833,658	590,744
資産合計	7,449,955	7,813,353
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	527,079	1,198,394
短期借入金	2,185,861	1,264,842
1年内返済予定の長期借入金	15,410	17,312
未払法人税等	139,170	182,450
賞与引当金	40,095	90,276
返品調整引当金	26,101	22,914
その他	1,646,322	1,817,889
流動負債合計	4,580,040	4,594,079
固定負債		
長期借入金	404,454	406,953
固定負債合計	404,454	406,953
負債合計	4,984,494	5,001,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,539	878,539
資本剰余金	880,059	880,059
利益剰余金	555,002	875,129
株主資本合計	2,313,600	2,633,728
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△11,221	△23,468
評価・換算差額等合計	△11,221	△23,468
少数株主持分	163,080	202,060
純資産合計	2,465,460	2,812,320
負債純資産合計	7,449,955	7,813,353

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	1,640,928
売上原価	1,254,100
売上総利益	386,827
広告宣伝費	233,602
従業員給料及び賞与	118,351
賞与引当金繰入額	30,025
その他	290,766
販売費及び一般管理費合計	672,745
営業損失(△)	△285,917
営業外収益	48,057
営業外費用	
支払利息	11,883
その他	139
営業外費用合計	12,023
経常損失(△)	△249,883
特別利益	
貸倒引当金戻入額	18,256
特別利益合計	18,256
税金等調整前四半期純損失(△)	△231,626
法人税、住民税及び事業税	662
少数株主損失(△)	△45,595
四半期純損失(△)	△186,693

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間

(自 平成20年4月1日

至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△231,626
減価償却費	27,827
映像コンテンツ償却額	193,384
のれん償却額	8,034
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,181
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,095
返品調整引当金の増減額(△は減少)	3,186
受取利息及び受取配当金	△244
支払利息	11,883
売上債権の増減額(△は増加)	1,293,371
たな卸資産の増減額(△は増加)	△715,824
仕入債務の増減額(△は減少)	△671,314
未払金の増減額(△は減少)	△274,515
未払印税の増減額(△は減少)	△214,168
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,287
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△18,000
その他の流動負債の増減額(△は減少)	214,011
小計	△462,559
利息及び配当金の受取額	244
利息の支払額	△13,322
法人税等の支払額	△93,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	△569,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△29,736
有形固定資産の売却による収入	8,973
無形固定資産の取得による支出	△4,446
貸付けによる支出	△660
貸付金の回収による収入	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	904,286
短期借入金の返済による支出	△9,038
長期借入金の返済による支出	△4,401
配当金の支払額	△63,399
財務活動によるキャッシュ・フロー	827,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,794
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	271,767
現金及び現金同等物の期首残高	1,334,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,606,403

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:千円)

	音楽映像 事業	デジタル コンテンツ 事業	舞台公演 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高	822,447	804,433	14,852	1,641,733	(805)	1,640,928
営業費用	792,948	916,584	19,165	1,728,697	198,147	1,926,845
営業利益又は 営業損失(△)	29,499	△112,151	△4,313	△86,964	(198,952)	△285,917

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:千円)

	日本	イギリス	アメリカ	計	消去又 は全社	連結
売上高	1,535,417	106,736	—	1,642,154	(1,226)	1,640,928
営業費用	1,571,844	149,643	4,115	1,725,603	201,242	1,926,845
営業損失(△)	△36,426	△42,906	△4,115	△83,448	(202,468)	△285,917

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金 額 (千円)
I 売上高	2,859,885
II 売上原価	2,429,886
売上総利益又は売上総損失 (△)	429,999
III 販売費及び一般管理費	632,547
1 広告宣伝費	240,897
2 従業員給与・賞与	93,237
3 賞与引当金繰入額	21,641
4 その他	276,770
営業利益又は営業損失 (△)	△202,548
IV 営業外収益	16,497
1 受取利息	47
2 受取配当金	402
3 為替差益	5,472
4 その他	10,574
V 営業外費用	14,456
1 支払利息	14,379
2 その他	77
経常利益又は経常損失 (△)	△200,507
VI 特別利益	862,029
1 貸倒引当金戻入額	1,018
2 固定資産売却益	3,529
3 関係会社株式売却益	857,481
VII 特別損失	21,771
1 固定資産売却損	16,517
2 固定資産除却損	5,253
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	639,750
法人税、住民税及び事業税	2,430
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	44,623
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	592,696